

2025年度
教学IRをきっかけとする教学改善の事例
科目の不可率の改善

2024年9月15日
久留米工業大学IR推進センター

科目の不可率の改善について

不可率改善方法を話し合う機会を設けて不可率を改善した

IR推進センターでは、必修科目の不可率の調査を、各学期の成績が出た後に、教授会や教務委員会等にて報告をしている。

2023年度と2024年度の不可率を比較すると、工学部全体や学科別ではやや増加していたが、科目別では下がった科目が見られた。元々不可率が高い科目であったため、会議体にて報告し、改善方法などを話し合ったことが改善に繋がったと考えられる。

■不可率の減少が見られた、ある学科の科目

	2023年度	2024年度	増減
科目A	12.1%	0.0%	12.1%減少
科目B	44.2%	29.4%	14.8%減少
科目C	34.3%	21.3%	13%減少

